

# 住民検診(一般健康診査)を受けよう

●●●●病気は気づかぬうちに始まっています

## 保健婦の健康アドバイス

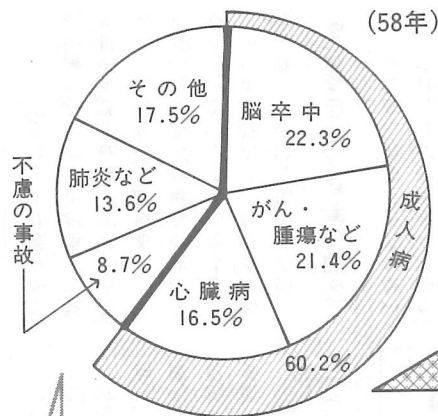
今年も7月17日から8月5日まで、住民検診が始まります。住民検診では、結核検診(胸部X線撮影)と一緒に、40歳以上の方を対象とした一般健康診査が実施されます。健康は自分の手で守るものです。年に一度の健康チェックを必ず受けましょう。

### なぜ検診を受けるの?

昨年、横芝町で亡くなった人の約60パーセントは、成人病によるものです。  
成人病——脳卒中・がん・心臓病——は、ほとんど自覚症状がなく進行する病気です。しかし、これらは早期に発見し、日常生活に注意していれば、十分にコントロールできる病気でも



### 横芝町の死亡原因内訳



あるのです。自覚症状のない成人病を早期発見するために、健康だと感じている今こそ、健康診査を受けていただきたいのです。

### 大切な結核検診

現在では、結核で命を失うことはほとんどなくなりましたが、恐ろしい病気であることには変わりません。むしろ、ここ数年は患者が増えているのです。結核の発見には、レントゲンによる健康診断が、簡単な確率の高い診断法です。勤務先や学校でレントゲン検査をしていない方は、必ず結核検診を受けるようにしてください。

グラフ I

### 一次検診では3割の人が再検査

昨年の一次検診の結果では、何らかの異常があり、再検査の必要があった人は747人と、全体の約3割にのぼりました。これらのほとんどは、自覚症状のない人でした。一次検診では、次のような検査を行います。

- ▶問診⇒日常生活や自覚症状から、自分では気づかない成人病のきざしを発見します。
- ▶血圧測定⇒高血圧は、脳卒中や心臓病の引きがねになります。
- ▶尿検査⇒糖尿病・腎臓病・肝臓病などを発見する目安となります。
- ▶身体計測⇒肥満は、糖尿病や心臓病などを引き起こしやすい状態です。
- ▶診察⇒心臓病・肝臓病などについて、お医者さんが診察します。

※当日必要なもの——  
1. 受診票  
2. 朝一番最初の尿(料金は無料です)

### 精密検査(再検査)こそ必要なのです

一次検診は、いわば「ふるいわけ」で、病気の種類や程度を明確に判定することができません。そこで、第二次の検診として、異常のある点について精密検査(再検査)をする必要があります。異常が認められた時に精密検査を受けなければ、せっかく検診を受けた意味がなくなってしまうのです。

しかし、一次検診で「異常あり」と判定されたからといって、心配し過ぎるのも禁物です。(ア)

グラフ II 精密検査の結果 (58年)

